



JAF速報

平成28年熊本地震によるロードサービス依頼が急増！

～車での避難生活時に注意したいポイントまとめ～

— J A F九州本部 —

一般社団法人 日本自動車連盟（J A F）九州本部（本部長 有田 耕一）は、平成28年熊本地震の影響によるロードサービス依頼件数をまとめました（速報値、4月15日～18日）。

それによると、地震の影響による依頼は熊本701件、大分4件で、故障内容別にみると多い順にバッテリー上がり177件、パンク136件、鍵の閉じ込み89件となっています。中には「車に避難時、テレビで情報収集をされていてバッテリーが上がった」「ガレキを避けて走行したが知らない間にタイヤにクギが刺さってパンクした」などの事例もみられました。これを受け、下記の注意ポイントをまとめましたのでクルマのトラブル防止にお役立てください。

また、J A Fでは、急増するロードサービス救援依頼について被災地区に九州各県から職員を派遣するなどして体制を強化し対応しています。被災地の一日も早い復旧を心より祈念するとともに全力を挙げて救援活動に取り組んでまいります。

以上

車での避難生活時に気を付けたいポイント

- 1 電装品は消費電力に注意して使いましょう
同時に複数の電装品を使ったり、電気消費量の多い電装品を使うとバッテリーが上がりがやすくなりますので注意しましょう。
- 2 タイヤはこまめにチェックしましょう
道路に落ちたガレキの破片等によるタイヤのパンクが発生しています。走行前と走行後にはタイヤに「異物が刺さっていないか」「ヒビはないか」目視でチェックしましょう。
- 3 燃料メーターをチェックしましょう
こまめな燃料チェックでガス欠を防ぎましょう。
- 4 エコノミークラス症候群にご用心！
長時間同じ姿勢を続けることで足の静脈に血栓（血のかたまり）ができてしまう「エコノミークラス症候群」は、時に命の危険に関わることもあります。膝の曲げ伸ばしや、歩くなどして適宜運動するよう心がけましょう。

一般社団法人日本自動車連盟 九州本部

お問い合わせはお気軽に：J A F福岡支部 事業課 玉江まで TEL 092-841-7731

（月～金曜日 9：00～17：30）